

祝!入学

■ 99名の新入生の皆さん

入学おめでとうございます!

4月6日(火)午後、入学式が本校体育館で行われました。職員・在校生の出席、新入生保護者の皆様のご出席をいただいております。

新入生99名は、緊張の中にも落ち着いた様子で式に臨みました。全校



生徒343名で新学期がスタートしました。

本校の学校教育目標は「自ら学び心豊かでたく

ましい生徒」で、3つの目指す生徒像を掲げて教育活動に取り組んでいます。

- 1 学びを進んで楽しめる生徒(英知)
- 2 認め合い支え合う生徒(誠実)
- 3 粘り強く心身を鍛える生徒(剛健)

新入生の皆さんには、本校の生活に早く慣れて、充実した中学校生活を送って欲しいと思っています。

式辞では学習・生活・部活動などの取組はとて重要であり、当たり前のことを当たり前積み重ねることの重要性について話をしました。そして、「志は千里にあり 道は平素にあり」という言葉を紹介しました。「志は千里にあり」とは、「心に決めた夢や希望、目標を成し遂げるには、長い道のり(時間)が必要である」という意味です。また「道は平素にあり」とは、「その夢や希望、目標を成し遂げるためには日々の積み重ねが大切である」という意味です。生徒の皆さんには『夢や希望、目標を高く掲げ、毎日の当たり前の積み重ねを大切にして過ごして欲しい』と思っています。私たちは目標をもつことによって、その目標を実現するために、自分自身を磨き、鍛え、様々な能力を高めることができます。目標をしっかりと意識することによって、

「夢はみるもの」から「夢はかなえるもの」へと変わっていきます。そして、その目標を実現させるために、日々当たり前のことを当たり前積み重ねる根気強さを中学校生活で身につけてほしいです。

新入生誓いの言葉では、これから始まる中学校生活での新たな出会いや初めて経験する取組、勉強、部活動、委員会活動、そして運動会や文化祭などの行事への期待や希望、将来を見据えた3年間の毎日の積み重ねを大切にすること、一日一日を大切にして中学生としての自覚と誇り、責任をもつこと、仲間を大切に思いやりと感謝の気持ちを忘れずに悔いの残らない中学校生活を送ることを堂々と述べてくれました。

2・3年生の合唱も素晴らしく、頼もしい先輩の姿を見せてくれました。今年も一年間充実した学校生活を全員で創っていきましょう。

校報
矢巾中
世界に響け 矢中魂
第1号 文責 福士 幸雄

祝!進級

■ 2・3年生の皆さん 進級おめでとうございます!

4月6日(火)午前、1学期始業式が行われました。春休み明けの久しぶりの学校生活に生徒の皆さんの笑顔が素敵で、私自身とても嬉しく感じました。

今年度も新型コロナウイルス

感染症対策の取組として、毎朝の検温、常時マスク着用、手洗いやうがいの励行、3密を避けるなど、自助と共助の観点から、自分の命を守る、互いに命を守り合うことを念頭において学校生活を送ってほしいです。

始業式の式辞では、「志は千里にあり 道は平素にあり」を紹介しました。大きな目標を掲げ達成するには、大きな目標を達成する過程に必要なスモールステップの目標を立てること、そのことをノートなどに書き出し、声に出して唱え、実行することを話しました。また、いつも壮行会などで話している矢巾中学校4つの誓いを取り上げ、「感謝と謙虚に勝る力なし」と話しました。生徒の皆さんには、漠然と何となく日々の学校生活を過ごすのではなく、常に自分自身の進むべき道をしっかりと思い描きながら一年を過ごすことを願っています。